

「文化力の拠点」の形成に向けたサウンディング型市場調査実施要領 (民間事業者向け)

1 調査の目的

静岡県（以下「県」という。）では、東静岡駅南口県有地（現グランシップ駐車場）に、県の高い文化力の発信や、学び、にぎわいの場を生む「文化力の拠点」の形成に取り組んでおり、新県立中央図書館を中心とする公的機能と併せ、民間活力の活用により、賑わいと魅力ある拠点の形成を目指しています。

本調査では、「文化力の拠点」のコンセプトや事業対象地のポテンシャルを踏まえ、導入可能な民間機能や適切な事業手法等について、民間事業者の皆様から広く意見・提案を求め、「対話」を通じて民間事業者の意向を把握していくことを目的としています。

2 取組の経過

県では、東静岡から名勝日本平、さらには三保松原に広がる地域に集積する学術、文化・芸術、スポーツ等の魅力を更に磨き高め、「場の力」を最大限に活かした地域づくりを進めるため、玄関口となる東静岡駅南口県有地（以下「事業対象地」という。）に、県の高い文化力の発信や、学び、にぎわいの場を生む「文化力の拠点」の形成に取り組んでいます。

これまでの「文化力の拠点」形成に向けた検討において、有識者会議等での議論を経て、平成27年3月に“ふじのくに”の「文化力」を活かした地域づくり基本構想」を策定し、平成28年8月には「文化力の拠点」基本計画（案）」を取りまとめ、平成29年9月には県立中央図書館を事業対象地に全館移転する方針を決定したところです。

今後は、新県立中央図書館を中心とする公的機能と併せ、民間活力の活用により、賑わいと魅力ある拠点の形成を目指していきます。



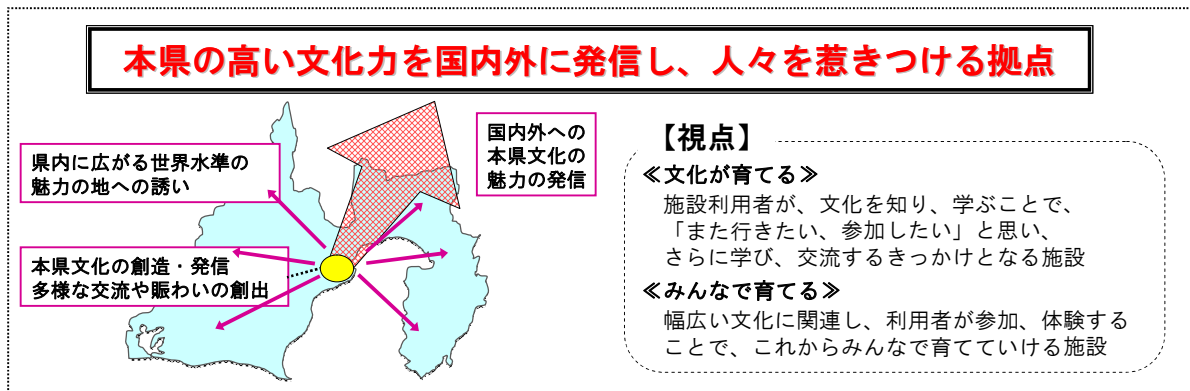
図1 事業対象地及び現在の県立中央図書館の概要

3 「文化力の拠点」とは

「文化力の拠点」には、県立中央図書館を中心とした公的施設のほか、商業・飲食等の民間施設を導入し、周辺には広場・緑地などの整備を予定しています。この場において、本県の「文化」を発信するとともに、「人」と「人」が出会い、にぎわいや交流により、新たな文化やライフスタイルを創造し、本県の未来を担う人材を育成する施設を目指していきます。

県では、「文化」の範囲を、「芸術」「技芸」「芸能」のみではなく、衣食住をはじめとする暮らしの全般にわたるものとして考えています。

【「文化力の拠点」形成の考え方】



【コンセプト】

創造・発信

学ぶ・人づくり

出会い・交わる

《創造・発信》

- ・ 魅力ある多様な文化や人々が交わり、互いに理解することで、新たな文化、ライフスタイルが生まれる場
- ・ 世界水準の文化・芸術から、「食文化」をはじめとする衣食住の生活文化まで多彩な文化を発信する場

《学ぶ・人づくり》

- ・ あらゆる知が集積し、人々の学びを支える場 ・ 世代を超えた人々が集い、交わり、学びあう場
- ・ 郷土愛を育み、多様な人々の文化を理解しあいながら、感性を磨き、自己実現に向けて自らを高める場

《出会い・交わる》

- ・ 訪れる度に「知」、「文化」、「人」などとの新たな出会いがある場
- ・ 世代や国境を越えて多様な文化や価値観を持つ人々が集い、学び、賑わいを生み出す場

4 サウンディング調査の流れ

サウンディング調査の流れは、以下のとおりです。

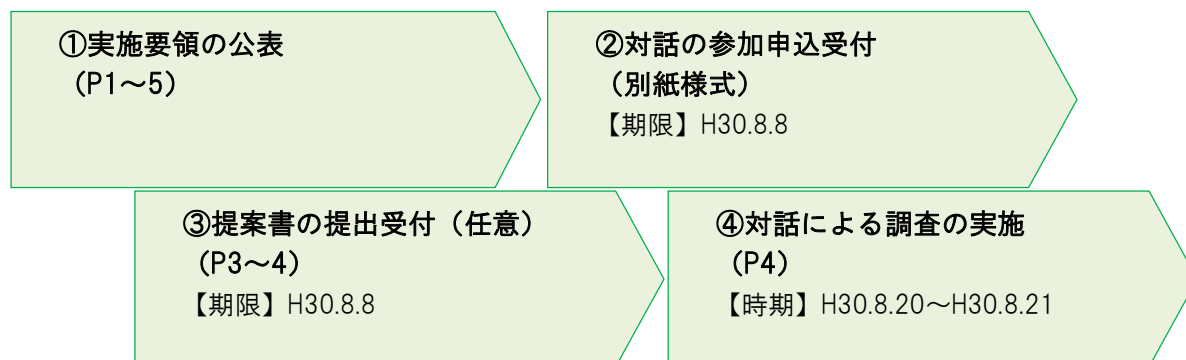


図 2 サウンディング調査の流れ

(1) 調査対象者

民間事業者（設計、建設、開発、維持管理、運営、テナント）

(2) 対話の参加申込

① 申込方法

別紙様式の「エントリーシート」に必要事項を記入し、申込期間内に電子メールで下記申込先へ提出ください。なお、送付の際の件名は「文化力の拠点サウンディング調査申込み」としてください。

② 申込期限

平成 30 年 8 月 8 日（水）12 時まで

(3) 提案書の提出（※提案書の提出は任意とします）

① 提出方法

提案書（様式任意）は、申込期限内に電子メールで下記申込先へ提出ください。なお、送付の際の件名は「文化力の拠点サウンディング調査提案書提出」としてください。

② 提出期限

平成 30 年 8 月 8 日（水）12 時まで

(4) 提案していただきたい内容

本調査では、「文化力の拠点」の3つのコンセプト「創造・発信」「学ぶ・人づくり」「出会い・交わる」の実現に資する、幅広い提案を想定しています。

次ページの項目①～④に沿って、可能な範囲で事業プランを提案書（様式任意）として提出してください。ただし、提案書の提出は任意とし、エントリーシートのみ提出も可としますが、対話の際には当該項目について、提案者の御意見を確認する予定です。なお、提案にあたっては「5 留意事項」を御確認ください。

また、一部の項目のみの提案も可とします（導入可能な機能のみの提案等）。

① 提案コンセプト

「②施設内容」「③事業スキーム」の提案内容について、「文化力の拠点」の3つのコンセプトの実現に資する基本的な考え方 等

② 施設内容

ア 導入可能な機能

- ・ 導入が考えられる新たな民間提案機能やその施設構成・規模 等
- ・ 参考資料「3 導入機能（想定）」に示す公的機能以外に導入を期待する公的機能

イ ゾーニング

- ・ 全体の施設配置や階数等がわかる大まかなゾーニング 等

ウ 想定される主な利用者

- ・ 公的施設及び民間提案施設の利用者層や利用者数 等

エ 周辺施設との連携

- ・ 想定されるグランシップほか周辺施設との連携 等

③ 事業スキーム

公的施設・民間提案施設の、それぞれ望ましいと考える事業手法、事業期間、官民役割分担 等

④ その他

- ・ 事業化に向けた課題
- ・ 望ましいと考える事業スケジュール
- ・ その他、県に対する要望や配慮してほしい事項

(5) 対話による調査の実施

① 日時

平成30年8月20日（月）～21日（火）で1時間程度（申込後、個別に調整）

② 場所

静岡県庁（申込後、個別に調整し連絡）

③ 実施方法

- ・ 参加申込のあった民間事業者と、1事業者（グループ）あたり1時間を目安に、対話を行います。
- ・ 対話に出席する人数は、1事業者（グループ）につき3名以内としてください。

(6) 今後のスケジュール（予定）

今後のスケジュールは以下のとおりです。

- ・ 対話の参加申込期限 : 平成30年8月8日（水）
- ・ 提案書の提出（任意）期限 : 平成30年8月8日（水）
- ・ 対話による調査の実施（予定） : 平成30年8月20日（月）～21日（火）

5 留意事項

(1) 調査結果の公表

- ・ 個別の提案内容については非公表としますが、当該調査の調査結果概要（提案された導入機能・規模等）として、公表する場合があります。なお、公表する場合においても事業者名は公表しません。

(2) その他

- ・ 提案の内容については、必ずしも本事業に反映されるとは限りません。
- ・ 提出された提案書等は返却しません。
- ・ 県及び参加事業者ともに対話の録音による記録は禁止とします。（メモ書きは可）
- ・ 本調査に要する費用（提案書作成、対話時の交通費等）は、参加事業者の負担とします。
- ・ 必要に応じて追加での対話を実施（文書照会含む）する場合があります。
- ・ 今後、当該施設整備に係る事業公募等が実施される場合、本調査への参加実績が優位性を持つものではありません。

6 申込先・問い合わせ先

- ・ 申込み及び提案書の提出は、下記の調査機関あてにお願いします。

申込先 問合せ先 (調査機関)	八千代エンジニアリング株式会社 住所：東京都台東区浅草橋 5-20-8 CS タワー 担当：奥平(おくだいら)・文字(もんじ)・小川 電話：03-5822-6145 E-mail：shizuoka-bunkaryoku@yachiyo-eng.co.jp
実施機関	静岡県 文化・観光部 管理局政策監付 文化力の拠点推進班

「文化力の拠点」の形成に向けたサウンディング型市場調査
 ≪エントリーシート≫

平成 30年 月 日

(申込期限：平成30年8月8日)

法 人 名		
法人所在地		
グループの場合の 構成法人名		
連 絡 担 当 者	所属法人名 部署・役職	
	氏名	
	E-mail	
	TEL	
対話希望日	希望時間帯（括弧内に希望順位を記入してください） 第一希望は「1」、第二希望は「2」、第三希望は「3」を記入	
8月20日（月）	9～12時（ ）、13～17時（ ）、何時でも可（ ）	
8月21日（火）	9～12時（ ）、13～17時（ ）、何時でも可（ ）	
対話参加予定者 氏名	所属法人名・部署・役職	

- ※ 氏名、法人名にふりがなを記載してください。
- ※ 連絡担当者は、対話日時の連絡をとれる方1名としてください。
- ※ 対話希望日は、第三希望まで記入してください。本参加申込書受信後に調整のうえ、実施日時及び場所をEメールにてご連絡します（ご希望に添えない場合もございますので予めご了承ください）。
- ※ 会場の都合上、参加人数を3名以内とします。